

よくわかる 中春別学校区CS学校運営協議会 シリーズ28 「皆さんに知ってもらうために・・・。」

今回は、前回に引き続き地域の皆様、保護者の皆様にご協力いただきました小中一貫教育に関するアンケートにお寄せ頂いたご意見と1月30日に行われましたCS拡大コーディネーター部会で出されたご意見を紹介します。

質問内容 コミュニティスクールの活動について、小中一貫教育を進めていくことについてのご意見やご要望、またはご不明な点等あればお書きください。

- ◇中1ギャップの解消?! については、それも自立に向かっていくにあたって、入学時のとまどいは大事な経験の1つではないでしょうか。とまどいながらも、それを乗り越える力をつける。それも教育の一貫だと思います。
- ◇(CSの取組は)とても良いことだとは思いますが、一地域住民としては、よくわかりません(伝わっていません)
- ◇(CSの取組は)大変良い取組だと思います。現在、未就学児を育てていますが、小中一貫校や義務教育学校へと変化している現状を全く知りませんでした。子どもがいない家庭にもCSの資料は届いているので、こういった変化を知ってもらえると思いますし、地域で子どもたちを育てていこうという思いが広がっていくと思います。子どもの人数が少ない地域なので、保護者だけでなくボランティアでも学校教育に関わりたい人が気軽、身近に活動できしくみ作りがあるとよいと思います。(保護者・教職員の負担軽減のため)
- ◇大切なのは学校の形態ではなく、どのような連携を取り学習内容にどう影響してくるのか、今までとの違いだと思います。その内容によって施設一体型でなければならないのか、分離型でも可能なのか、話し合いをした方が建設的だと感じます。
- ◇今年一年皆様ご苦労様でした。来年は地域の人たちが学校に入れるような活動をしたいですね。小中一貫教育は、現場の先生たちがどのように受け止めて行うのか、環境をどう整えればよいのか、別海町らしい指針が欲しいですね。子どもたちも先生も地域の人たち皆が笑顔になれる学校がいいですね。

【CS拡大コーディネーター部会から】

アンケート結果をもとに部会で話し合われたご意見を紹介いたします。

- 中春別地区ではCSの広報紙の発行があるので、子どもを通わせていなくても小中一貫の動きや各園・各校の動きが伝えることができよい取組だと感じている。
- CSの活動としては、新しいことを増やすのではなく、すでに行われている地域との関わりを深め、保小中の連携を深められるとよいのではないかと考える。
- 一貫教育で育った子どもとそうでない子どもとでは進学した時などに差が出たりすることがあるのでは。
- 今後、社会とのつながりを持たせる教育～子ども社会と大人社会をつなげる教育が求められると思う。
- 現状でも他校種(保育園から小学校へなど)に進学するときに準備する物などについて気にされている方は結構いるように感じる。
- 今後、部活動の地域移行はどうなっていくのだろうか。子どもがやりたい部活動がない状況では、この先、他市町への流出が進むなどが懸念される。

ご紹介したご意見については小中一貫校への取組を進めていくうえでの参考にさせていただきます。またご質問頂いたことに関しては、今後CSの運営協議会を中心に熟議を重ね、「よくわかるシリーズ」にてお答えしていきたいと考えております。